

# 経済・金融 フラッシュ

## 米3月ISM指数は小動き～製造業 は若干上昇の一方、非製造業では低下

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

### 1、製造業指数は 36.3 とやや上昇回復するも、非製造業指数は 40.8 に低下

企業のセンチメントを示す I S M (米供給管理協会) 指数は、3 月製造業指数 (PMI) が 36.3 と、前月 (35.8)、市場予想値 (36.0) を若干上回り、3 ヶ月連続の上昇となった。しかし、指数の水準は低く、最近のボトムで、1980 年 6 月 (30.3) 以来 28 年ぶりの低水準だった 12 月 (32.9) を 3.4 ポイント上回るに過ぎない。また、製造業の拡大・縮小の分かれ目とされる 50 についても、14 ヶ月連続で大きく下回った水準にある。発表元の I S M では、PMI が示す経済全体の分かれ目 (GDP のゼロ成長) は 41.2 であり、3 月 PMI (36.3) は、実質 GDP の年率▲1.6%に対応している。

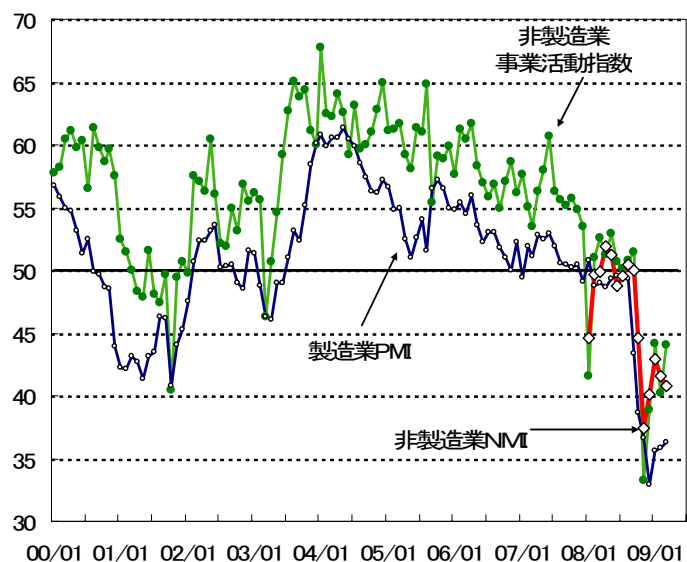
また、2 月の非製造業指数 (NMI : 注) は 40.8 と 2 月 (41.6) から▲0.8 ポイント低下し、市場予想 (42.0) を下回った。NMI は 9 月金融危機以降 50 を大きく割り込み、50 割れは今回を含め 6 ヶ月連続となる。なお、事業活動指数は 44.1 と前月 (40.2) から 3.9 ポイント上昇、NMI が雇用指数下落の影響で低下したものの、事業活動指数でみた景況感は改善している。

今年に入ってから I S M 指数は、“フリーフォール”の状態を呈した昨年未から落ち着きを取り戻しつつあり、模様眺めの展開を見せている。中でも、製造業指数を構成する中核的な指数で

ある新規受注・生産指数の大幅な持ち直し (12 月との比較ではそれぞれ+10.1、+18.1 ポイント上昇) は、水準は低いとは言え、12 月が指数としては底であった可能性を示唆する動きとして注目される。今後は、受注改善が生産増に繋がるかが注目されるポイントと言えよう。

ただし、製造業、非製造業とも全般的な指数の水準は低く、依然として厳しい状況におかれているのが実体だ。特に、雇用指数は製造業、非製造業とも全体の指数の中で最低水準にあり、12

(図表1) ISM指数の推移(月別)



(資料) Institute for Supply Management、以下も同じ。

月との比較でも下回るなど、雇用の厳しい冷え込みを示している。

(注:NMI(=Non-Manufacturing Index) は、2008年1月より非製造業指数の総合指数として発表を開始。事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延の各指数の均等ウェイトで構成されている。)

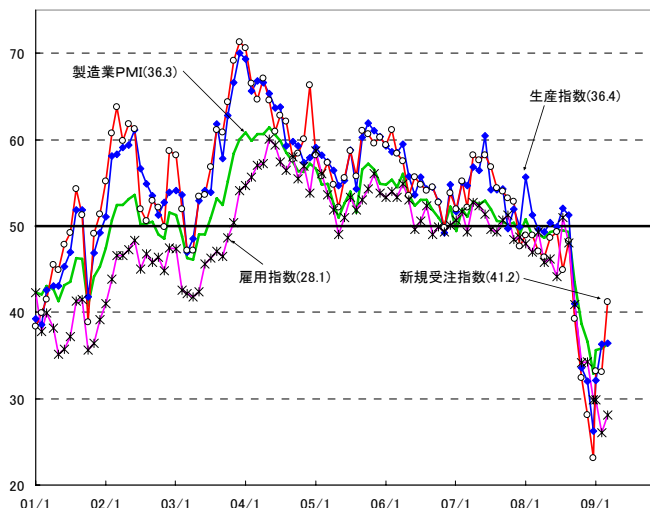
(各指数の内訳)

## 2、製造業各指数では、新規受注指数の急上昇が注目を集める

3月ISM製造業各指数では、PMIを構成する主要5指数(新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫)を見ると、上記の通り、新規受注指数が41.2と前月から8.1ポイント上昇したのが注目される。12月には23.1と落ち込み、指数の中でも回復が急速である。半面、在庫指数は32.2と前月から▲4.8ポイント下落、12月の39.6からは▲7.4ポイントの下落となる。受注の改善と在庫の減少は、今後の生産の回復を示唆する動きとして注目を集めている。

一方、雇用指数は28.1と、先月26.1から上昇したものの、12月29.9を下回る厳しい水準に留まっている。なお、先月の雇用指数の水準は1948年の統計開始以来最低値だった。

(図表2) ISM製造業主要指数の内訳と推移(月別)



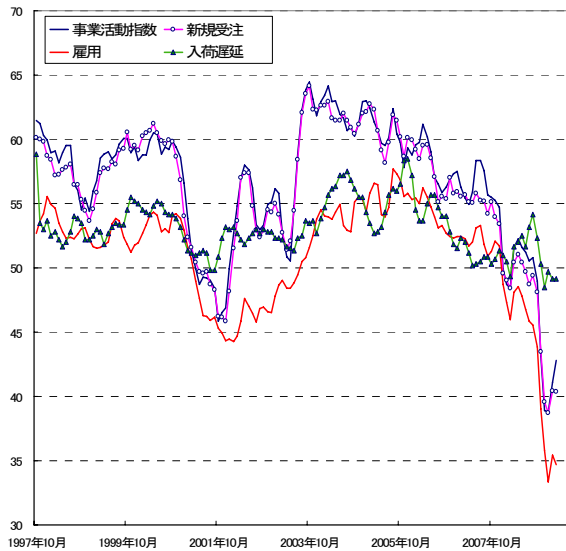
注:( )内の数値は2009年3月の値

## 3、非製造業各指数は、全般、低水準にあり、冷え込みの持続を示唆

3月非製造業指数では、NMIが低下する中、それ以外の非製造業各指数を見ると、3指数が上昇、6指数が下落と比較的弱めの状況を見せた。総合指数(NMI)を構成する主要4指数(事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延)では、前記の通り事業活動指数の上昇(前月比+3.9ポイント)が目立った半面、雇用指数の低下(同▲5.0)が大きかった。

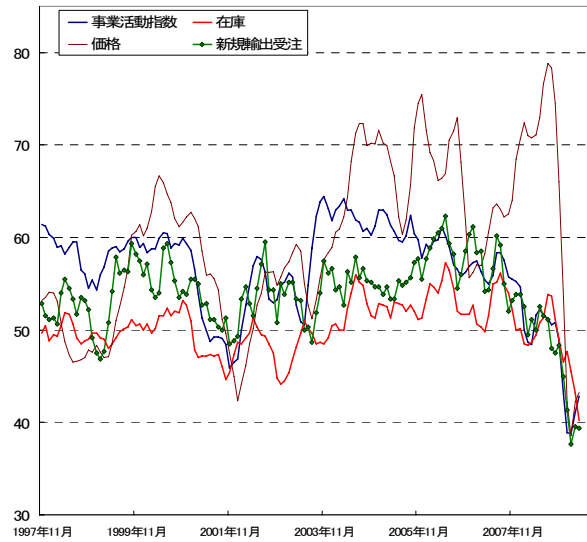
その他の非製造業指数では、価格指数の低下(同▲9.0)が大きかった。なお、各指数全体の水準は低く、30台にある指数は、10指数のうち5指数と前月(4指数)より増加しており、50を超えたのは在庫センチメント指数だけだった。金融危機直後の10月には30台の指数は一つもなかったことを考慮すると、センチメントが急速に冷え込んだ状態が、依然、持続していると言えよう。

(図表3) I S M非製造業指数の内訳 (その1)



注：3 ヶ月移動平均

(図表4) I S M非製造業指数の内訳 (その2)



注：3 ヶ月移動平均

(図表5) I S M指数製造業と非製造業各指数の一覧

製造業指数																
	08年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	09年1月	2月	3月	2→3月変化幅
P M I	50.8	48.8	49.0	48.6	49.3	49.5	49.5	49.3	43.4	38.7	36.6	32.9	35.6	35.8	36.3	0.5
新規受注	48.9	48.9	47.1	46.4	48.6	49.3	44.9	48.2	39.2	32.4	28.1	23.1	33.2	33.1	41.2	8.1
生産	55.7	51.3	49.6	49.3	50.4	49.9	52.0	51.3	41.0	33.6	32.0	26.3	32.1	36.3	36.4	0.1
雇用	47.9	47.0	49.3	45.8	46.2	44.1	51.0	48.0	40.9	34.2	34.3	29.9	29.9	26.1	28.1	2.0
入荷遅延	53.1	51.2	53.7	53.8	53.2	54.5	54.1	50.5	51.8	49.3	48.6	45.7	45.3	46.7	43.6	▲ 3.1
在庫	48.3	45.8	45.3	47.8	48.0	49.8	45.4	48.4	44.0	44.0	40.1	39.6	37.5	37.0	32.2	▲ 4.8
顧客在庫	49.5	49.0	51.0	45.0	47.0	55.0	47.0	54.5	53.5	55.0	55.0	57.0	55.5	51.0	54.0	3.0
価格	76.0	75.5	83.5	84.5	87.0	91.5	88.5	77.0	53.5	37.0	25.5	18.0	29.0	29.0	31.0	2.0
受注残高	44.0	45.0	47.5	51.5	46.0	47.5	43.0	43.5	35.0	29.5	27.0	23.0	29.5	31.0	35.5	4.5
新規輸出受注	58.5	56.0	56.5	57.5	59.5	58.5	54.0	57.0	52.0	41.0	41.0	35.5	37.5	37.5	39.0	1.5
輸入	52.5	47.5	45.0	48.0	49.5	46.0	46.5	48.5	44.0	41.0	37.5	39.0	36.5	32.0	33.0	1.0
非製造業指数																
N M I	44.6	49.7	49.9	51.9	51.2	48.8	49.6	50.4	50.0	44.6	37.4	40.1	42.9	41.6	40.8	▲ 0.8
事業活動	41.6	51.0	52.6	51.2	52.9	50.7	50.1	50.8	51.5	44.5	33.3	38.9	44.2	40.2	44.1	3.9
新規受注	44.2	50.5	50.6	50.2	52.4	48.7	48.0	49.5	50.6	44.3	35.6	38.9	41.6	40.7	38.8	▲ 1.9
雇用	43.5	47.1	47.3	50.0	48.3	45.2	46.8	45.6	44.2	41.7	31.1	34.5	34.4	37.3	32.3	▲ 5.0
入荷遅延	49	50.0	49.0	56.0	51.0	50.5	53.5	55.5	53.5	48.0	49.5	48.0	51.5	48.0	48.0	0.0
在庫	44.5	50.0	51.5	47.0	54.0	53.0	54.5	53.5	45.5	48.0	46.0	49.0	41.5	39.0	40.0	1.0
価格	71.2	70.1	71.1	72.2	75.6	82.1	78.8	74.1	70.6	53.3	37.0	36.1	42.5	48.1	39.1	▲ 9.0
受注残高	46	49.5	47.5	50.0	49.0	49.0	52.0	49.0	46.5	44.0	39.5	42.5	37.5	36.5	41.0	4.5
新規輸出受注	52	46.5	55.0	48.5	54.0	52.0	47.5	44.5	50.5	50.0	34.5	39.5	39.0	40.0	39.0	▲ 1.0
輸入	41.5	49	54.5	50.0	48.0	50.5	49.0	46.0	47.5	52.0	40.0	32.5	40.5	39.0	37.0	▲ 2.0
在庫センチメント	57	60.5	60.5	63.0	66.5	60.0	62.5	66.0	62.5	67.5	65.0	65.5	62.5	66.5	60.0	▲ 6.5

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。